

### 令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	陣馬形の森公園遊歩道整備事業	
事業主体 (連絡先)	中川村役場 上伊那郡中川村大草 4045-1	
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり (1) 地域協働の推進に関する事業	
事業タイプ	ソフト・ハード	
総事業費	1,954,488	円 (うち支援金: 1,307,000 円)

#### 事業内容

1 遊歩道整備事業 (ハード)  
一番遠い駐車場からキャンプサイトへ通じる遊歩道を整備した。  
W=1.0~1.5m L=84.7m。樹木の伐採は支障となる枝程度で最小限とした。

2 看板作成ワークショップ  
場内の看板作成のワークショップを行い、地域協働の推進を図った。  
日時: 9月7日(土) 10時~12時 講師: 大池氏(中川村在住、木工作家) 参加者: 7名



【看板作成ワークショップの様子】



【遊歩道の様子】

#### 事業効果

- ・遊歩道整備による利用者の利便性、安全性の向上
- ・住民手作りの看板設置によるゴミ持ち帰り、直火禁止等の利用者モラル向上
- ・ワークショップ開催による村民の地域協働の推進

#### 【目標・ねらい】

- ①遊歩道整備による利用者の利便性、安全性の向上
- ②看板作成ワークショップによる地域協働の推進

#### ※自己評価【B】

##### 【理由】

- ・遊歩道は自然とマッチした物ができた。
- ・看板作成は子供が参加してくれたことで目を引くカラフルな物ができ、啓発効果が高かった。
- ・ワークショップの参加者がもう少し多いとよかった。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回支援金を活用し、自然に配慮した施設ができたので、利用者が自然保護を意識するような公園、キャンプスペースを維持し、中川村を知る一番のきっかけとなっている陣馬形山から村のイメージアップを図っていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある